

平成 28 年度

横浜市野庭地区センター事業計画書

指定管理者

一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業計画書様式 2 - (1)

横浜市野庭地区センター 指定管理者事業計画書			
提出年月日 平成28年 1月31日			
団体名	一般社団法人こうなん区民利用施設協会		
代表者名	会長 高森 政雄	設立年月日	平成24年 4月 3日
団体所在地	横浜市港南区港南6-2-3 桜道コミュニティハウス内		
電話番号	045-847-5211	FAX番号	045-847-5262
現在運営している施設名	所在地		運営開始年月日
横浜市港南地区センター	港南区日野1-2-31		平成7年4月1日
横浜市東永谷地区センター	港南区東永谷1-1-12		平成9年6月8日
横浜市野庭地区センター	港南区野庭町612		平成14年2月9日
横浜市桜道コミュニティハウス	港南区港南6-2-3		平成12年4月28日
横浜市日野南コミュニティハウス	港南区日野南6-14-1		平成22年11月1日
横浜市下野庭スポーツ会館	港南区野庭町136-4		平成7年4月1日
野庭すずかけコミュニティハウス	港南区野庭町346-2		平成7年4月1日
上永谷コミュニティハウス	港南区上永谷4-12-14		平成7年4月1日
日限山コミュニティハウス	港南区日限山2-16-1		平成7年4月1日
港南台コミュニティハウス	港南区港南台2-14-1		平成10年4月25日

事業計画書様式 2 - (2)

1 一般社団法人こうなん区民利用施設協会に関するこ

(ア) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会の経営方針について

(イ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会の事業実績（活動実績）について

(ア) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会の経営方針について

一般社団法人こうなん区民利用施設協会（以下「当協会」という。）は、

「つどい、ふれあい、にぎわう」

「地域とともに育ち、育てあう」

をモットーに、長年積み重ねた運営のノウハウ及び地域との連携・信頼関係を生かして、地域住民が身近な場所で、個人利用やさまざまなグループによる活動を、円滑に行うことができるようになります。これにより住民同士の交流が図られ、地域コミュニティが充実されることを目指して、引き続き地域に密着した経営に努めます。

運営については、当協会が長期に安定して運営してきた実績を元に、「経営」の視点をもって、これらの施設及び協会事務局の人的、物的資源を連携して活用します。それとともに、各施設の運営については、地域及び利用内容等の特性を尊重し、基本的な共通事項については、可能な限り統一することにより、利用の利便性・公平性の保持を図るとともに、この中で「お客様へのサービス提供」との理念を徹底し、より良い運営に努めていきます。また、運営・管理業務を効率的に行うために、会計経理、労務管理を協会事務局が、一元的に行うことによるスケールメリットを生かすとともに、弾力的な運用を図り、収入の増加及び管理費の節減等に努めます。

(イ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会の事業実績（活動実績）について

当協会は、地区センター3館、コミュニティハウス6館及びスポーツ会館の合計10施設の運営・管理業務を行い、健全な経営基盤の確立と着実な実績をあげています。事務局を含めて職員96名が、常に利用者の視点に立って、快適で安全な施設管理、サービスの向上に努めています。

また、自主事業についても、利用者のニーズ、自主性を取り入れた講座等を実施し、平成26年度の利用実績は462,171人（平成25年度425,490人）となっており、概況は次のとおりです。

施設名	来館者数（人）	まつり 来館 延人数（人）	自 主 事 業 数	自主事業の 参加延べ人数 (人)
港南地区センター	107,151	3,198	31	4,585
東永谷地区センター	103,362	900	35	2,975
野庭地区センター	94,318	2,480	36	2,478
桜道コミュニティハウス	39,525	681	18	1,802
日野南コミュニティハウス	30,235	406	16	1,285
下野庭スポーツ会館	13,170	400	13	835
野庭すずかけコミュニティハウス	16,085	300	17	804
上永谷コミュニティハウス	15,752	373	22	1,046
日限山コミュニティハウス	20,203	807	17	1,650
港南台コミュニティハウス	22,370	1,298	19	2,405
10施設合同事業			1	317
施設合同事業			2	81
合 計	462,171	10,843	227	20,263

(ウ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会の考える情報提供及び情報公開について

情報提供

区民・利用者に対し、次の媒体を通じて、施設の利用案内、講座の案内、サークル紹介等の情報提供をわかり易くかつ迅速に行っていきたいと考えます。

- ① 地区センターホームページの活用
- ② 施設案内パンフレットによる概要、利用方法等の P R
- ③ 『地区センターだより』の発行
- ④ 自主事業内容、事業ごとの周知、募集
- ⑤ 広報よこはまこうなん区版の活用
- ⑥ 港南区ホームページの活用
- ⑦ 区民活動支援センターでの情報提供
- ⑧ 協会傘下の地区センターやコミュニティハウスでのポスター、チラシの配布、自治会町内会回覧の活用及び掲示版への掲示のお願い
- ⑨ ケーブルテレビ・ミニコミ紙を媒体として利用、放映・掲載
- ⑩ 館内に P R コーナーを設置し、館の情報、グループ活動情報の提供等に活用

情報公開

施設管理運営の透明性の確保により、利用者の信頼獲得のために必要であり、そのために次の情報を公開します。

- ① 経営方針
- ② 特定個人情報等の取扱いについての基本方針
- ③ 個人情報取扱方法
- ④ 利用要綱
- ④ 苦情・事故の対応方法
- ⑤ 事業計画書・報告書
- ⑥ センター委員会の結果報告
- ⑦ 利用者アンケートの結果報告
- ⑧ 利用者会議の結果報告
- ⑨ 第三者評価の結果報告
- ⑩ その他

以上により、さらなる施設利用者の拡大に向け情報提供、公開の強化、充実に努めます。

事業計画書様式 2 – (3)

2 野庭地区センターの管理運営に対する基本理念に関すること

(ア) 野庭地区センターの管理運営を希望する理由について

(イ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会における地区センター管理運営の位置づけについて

(ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考え方た

(ア) 野庭地区センターの管理運営を希望する理由について

当協会は地区センター 3 館を含む 10 施設を運営管理してきた実績を有し、それらの物的、人的資源を連携・活用して総合力を発揮して、地域のコミュニティの発展に向け、その役割を果たしています。

今後とも野庭地区センターを含む複数施設を運営することにより、それぞれの施設の特性を尊重しつつ、蓄積されたノウハウ等を生かすとともに、事業面でも相乗効果を発揮し、利用者の皆様に対してさらなる良好なサービスを提供できるものと考え希望するものです。

(イ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会における地区センター管理運営の位置づけについて

当協会は、区民利用施設の管理運営に際して、地域特性を活かし、地域と協働して地域コミュニティの活性化にむけて支援を積極的に行うことを目的に活動してきました。

こうした目標とこれまでの実績をさらに進展させ、これからも野庭地区センターが地域社会をつなぎ、活力ある地域づくりに貢献できる施設となるよう管理運営を行い地域に貢献してまいります。

また、野庭地区センターは、当協会の運営上の中核をなす施設であり協会傘下 10 施設の総合力など協会の強みを発揮することでこれまで以上に活性化した野庭地区センターをつくり上げて地域づくりを支援してまいります。

(ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考え方た

港南区は、市の南部に位置し、面積は約 20 平方キロメートル（市全体の約 4.6 %）で山地や丘陵地のほか、大岡川、平戸永谷川にはぐくまれた平坦な土地を形成しています。大規模な宅地開発や上大岡駅、港南台駅周辺を中心に市街地が急速に進み、交通幹線の発達とともに、成熟した住宅都市、生活文化都市として発展してきています。

野庭地区センターが位置する野庭団地、野庭住宅地域は 1973 年から入居が始まり区内でも高齢化が進んでおり、周辺には福祉施設や幼稚園が多い地域です。

野庭地区センターは、子どもから高齢者まで住民同士が気軽に触れ合う多世代交流の施設として、そしてスポーツ、レクリエーション、サークル活動などを通じて、身近な場所で気軽に活用できる施設として、地域住民の「地域コミュニティの充実」を支援します。

運営への反映の考え方として、野庭地区センターは、区の区政運営方針の基本目標である地域の皆様と協働でつくる「安全で誰もが安心して暮らせるまち」を推進するため、区・区民活動支援センターや地域との連携、区民の主体的な活動の支援を通して地域力のアップに積極的に取り組みます。これまでの地区センター運営において積み重ねたノウハウ及び信頼関係を活かして、港南区役所が取り組む地域活動の土台づくりを含む地域支援を行うため、自主事業等の手法を活用して地域住民へ情報を発信し、その活動を積極的に支援するとともに、地域に密着した施設運営を目指します。

事業計画書様式 2 - (4)

3 野庭地区センターの管理運営に対するニーズ等の把握に関すること

- (ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方
- (イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方
- (ウ) 他施設や併設施設との連携について

(ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

野庭地区センターが位置する野庭団地、野庭住宅は建築後 40 年以上を経過し区内でも少子高齢化の非常に進んだ地域となっています。このような地域特性を踏まえ、子どもからお年寄りまで住民同士が気軽に触れ合う多世代交流や相互交流が活発になり、つながり・連携・協力が地域の活性化、賑わいになる地域に密着した施設運営を目指します。

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

地域ニーズとして、少子高齢化傾向の進んだこの地域の特性に対応するために地域をあじわい、つながりをつくる、区との共催事業から生まれた自主サークルを引き続き支援して地域活動の担い手となる新たな人材の発掘、育成に取り組み、地域力の向上に向けた活動や利用者ニーズに対応した事業の実施等に積極的に取り組んでいます。さらに当地区センターは地域ケアプラザと併設されており、各々の強みを活かして、地域の方々が気軽に趣味や講座などの活動に参加できる場を提供し、その活動を支援するなど事業展開を協力して行ってまいります。

利用者ニーズの把握は、さまざまなチャネルで収集し、館の運営に反映していきます。

①	自治会や地域で活動する各種団体の代表者で組織する「野庭地区センター運営委員会」委員から寄せられる意見・要望
②	館内に設置している「お客様の声」、利用者会議に参加する団体及び個人からの意見・要望
③	自主事業参加者へのアンケート及び協会で実施する年 1 回のアンケート
④	施設近隣に居住する職員からの情報
⑤	受付での予約・相談の際及び利用時のご意見
⑥	ミニコミ誌やタウンニュースなどに掲載されている地域情報

(ウ) 他施設や併設施設との連携について

港南区の地域作業所・活動ホーム等の月 1 回の物品販売の場の提供や、連合自治会の卓球大会、福祉大会の体育室優先利用などの協力を始め、障害者も参加できる事業企画などを通じて、「共生」が感じられる地域社会の形成に努めています。また、少子高齢化が進む地域状況の中で、近隣小学校の街探検、中学校の職業体験の受け入れ等近隣小・中学校とも連携を図り、世代交流等を積極的に進めています。

ミュージックフェア、ダンスフェスタ、寄席等イベント開催時にはケアプラザ利用者を招待するなどして複合施設の特性を活かした運営を引き続き行ってまいります。

また、基本設備の保守点検などは併設館のケアプラザと一緒に実施し効率化を図るほか、事業企画においても協力し合い、相互の発展に繋げていきます。

地域の恒例の行事として地域に根付いている『野庭ふれあいまつり』・『餅つき大会』を地域ケアプラザと一緒にやって引き続き実施していきます。

事業計画書様式 2 - (5)

4 野庭地区センターでのサービスの提供に対する考え方

- (ア) サービスの提供に関する基本的な考え方
- (イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて
- (ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

(ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

- ・ 誰もが、気軽に『来て良かった』『また来たい』と感じて頂ける施設運営を目指して館の運営方針を作成し、全職員が常に意識して取り組みます。
- ・ 来館される方には、挨拶で迎え挨拶でお送りし、居心地の良い安心して利用できる地区センターを目指します。更に安全・安心で清潔な施設の運営を図ります。
- ・ 質問、意見、苦情については、納得いただけるよう対応します。

(イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

利用者相互で気持ちよく利用していただくために、事前のセットアップに努めるとともに、予約方法、弾力的利用などのサービスに努めます。

利 用 方 法

- ① 当日 1 時間単位での部屋利用。
- ② 机、椅子を設置した和室の多目的利用化。
- ③ 一定の場所（娯楽コーナー）での軽飲食が可能。
- ④ パソコン利用団体のためのインターネット環境整備。

予 約 申 込 み

- ① わざわざ来館することなく来館時に 3カ月先の月、一ヶ月分の利用仮予約ができる、仮予約制度を付加した予約制度の導入。
- ② 電話予約は、改めて本予約に来館されることを条件に受け付けます。

予 約 情 報（空き室情報）

- ① 1階階段踊り場及び受付カウンター付近の案内板で、状況が確認できるようになっています。
- ② 横浜市HPの施設ガイド・地区センター情報を随時改訂し、インターネット利用者の利便性を図っています。

そ の 他

- ① 自主事業からサークル化された団体に対しては、一定期間優先利用の優遇を与え、その育成と発展を図ります。
- ② 野庭地区センター公式 HP でお知らせ、自主事業講座、新刊図書の案内、サークル紹介など様々な情報を掲載。

(ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

活動の場を必要とする個人・団体のニーズには、①利用可能施設の概要、料金など ②事業メニュー講座内容、活動グループなど ③講師、指導者紹介などがあり、相談内容に応じて、横浜市、港南区役所（生涯学習支援センター・区民活動支援センター）、地域ケアプラザ等の情報を可能な限り収集・提供するとともに、専門家の紹介・調整・活動の進め方、グループづくりなどについて、可能な範囲で支援します。

事業計画書様式2-(6)

5 自主事業計画

- (ア) 自主事業計画の考え方
- (イ) 自主事業計画の構成

(ア)自主事業計画の考え方

自主事業については、企画段階において、地域及び利用者のニーズや事業後のアンケートなどの結果を適切に反映すると同時に、館としても地域に対して発信し、提案することが必要であると考えています。

また、事業の実施に際しては、

- ◆地域のさまざまリーダーを講師、指導者として活用します。
- ◆ボランティアを取り入れていくことなどにより参加しやすい費用とします。
- ◆スケールメリットを生かして、協会の運営する施設合同事業を実施します。

これらにより、自主事業の魅力の向上、地域内の交流と地域力の向上を図ります。

(イ) 自主事業の構成**(1) 交流の架け橋**

- 『ダンスフェスタ in 野庭 2016』
- 『家族対抗カラオケ歌合戦』
- 『懇親卓球大会』
- 他

(2) つながる健康暮らし UP

- 『音楽健康教室&健康カラオケ教室』
- 『腕前上達！男の料理教室』
- 『ゆるめて楽ちんストレッチ』
- 他

(3) つながる育てる事業

- 『親子ふれあい・わくわく教室』
- 『夏休み 愉快にファジーバレーボール！』
- 『みんなでハロウィンパーティに集まれ！』
- 他

(4) つながる新しい出会い

- 『懇親 囲碁大会』
- 『東京オリンピック記念講座おもてなし英会話』
- 『笑って健康 野庭寄席』
- 他

(5) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会全体事業

- 『多文化共生の街～横浜知る～』

◆スポーツ及び子ども対象の事業については、必ず傷害保険に加入します。

事業計画書様式 2 - (7)

6 施設の経営に関する考え方

- (ア) 指定期間中の経営に関する基本的方針について
- (イ) 効率的運営のための具体的な計画について
- (ウ) 利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

(ア) 指定期間中の経営に関する基本的方針について

当協会の経営理念は、

私たちは、『港南区における区民利用施設の管理運営を通じて区民の皆さまの「生きがいある暮らしづくり」と「活力ある地域社会の実現」に貢献する』という経営理念のもと、広く地域社会に貢献すべく事業展開をしています。

当協会の経営方針は、

- ①私たちは、高い目標を目指して、常にサービス向上のための継続的な改善活動を行います。
- ②私たちは、社会的責任と公共的使命を意識して、コアライアンスに根差した経営を行います。
- ③私たちは、常に区民の皆さまのニーズを的確に捉え、その期待に応えます。
- ④私たちは、一人ひとりがつながり、地域で支え合う関係を育むための担い手になることを目指します。
- ⑤私たちは、経営理念を実践するため、人材育成に重点を置き、信頼される職員の育成を行います。

(イ) 効率的運営のための具体的な計画について

当協会が行っている複数施設の運営は、

- ① スケールメリットを生かした予算の弾力的執行、職員の採用及び配置等、人事労務事務の効率化
- ② 運営面で利用者に分かりやすく公平であるための、統一的ルール等の設定、運用
- ③ 事業の計画及び実施に係る企画力、ノウハウの相互活用、連携による内容の充実
- ④ 資材、設備等の共用物品の共同購入による有効活用

など効果的・効率的な運営を行う点でメリットを有しており、

- ① 館長等職員の研修の充実と、事務局の総括・調整機能の強化
- ② 年間の業務スケジュールに基づき、館長会議、副館長会議、スタッフ会議を開催

などにより、運営面での調整をはじめ、事業計画上の情報交換、連携、課題、情報の共有・解決策の提示、重要事項の周知徹底等をきめ細かく行います。

収入面では、ニーズを捉えた魅力的事業を企画するなどにより、施設利用率の向上による利用料金収入の増加に努めます。

(ウ) 利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

利用料金は、『横浜市地区センター条例』に定める料金を基準としますが、各種割引制度を導入し、利用しやすい新たなサービスの提供を行っていきます。

利用率については、前年の稼動実績(率)を基に想定しますが、館のPR強化、多種多様な事業の提供、新規利用者の開拓、リピーターの継続的な施設利用、地域の多様な主体を巻き込んだイベント開催など施設の利用促進を図って参ります。

事業計画書様式 2 - (8)

7 施設の運営に関する職員体制・情報保持等の考え方

- (ア) 職員の配置及び採用について
- (イ) 職員の研修計画について
- (ウ) 個人情報の保護の措置について

(ア) 職員の配置及び採用について

野庭地区センターに次のとおり職員を配置します。

常勤職員（館長1名・副館長2名）		スタッフ（14名）	
4週8休のローテーション勤務		1週間交替勤務	
早番	8時45分～16時45分	午前（2名）	8時45分～13時00分
遅番	13時15分～21時15分	午後（2名）	12時45分～17時00分
		夜間（2名）	16時45分～21時00分
		作業（1名）	7時30分～10時30分

常勤職員、スタッフの採用については、次の方針により、慎重に選考を行います。

館 長

公の施設の管理運営経験が豊富で、統括責任者として、広い視野で物事にあたり、指導力・統率力・調整能力に長けた人材であるとともに、地域の皆さまから信頼され愛され、熱意と意欲のある人材とします。

副 館 長

施設管理、図書管理等の担当業務に精通しており、企画力と創造力やパソコンスキルを兼ね備え、サービス精神が旺盛で、だれとでも明るく接することができ、地域活動にも関心が高く、かつ地域に貢献したいという意欲のある人材とします。

ス タ ッ フ

地域のニーズ把握等地域と施設の橋渡し的役割を担う人材として、明るく誠実な人柄で近隣に在住する方とします。また、地域に密着した施設の役割を理解し、公平で的確・迅速な対応ができ、かつ協調性を兼ね備えた意欲のある人材とします。

(イ) 職員の研修計画について

地区センターの職員として、次に掲げる3点の方針に従って研修を企画実施します。

- ① 利用者ニーズに適切に応える利用者サービスの徹底
- ② 利用者の安全を十分に配慮するとともに、緊急時の即時対応
- ③ 職員一人一人の能力の向上

(ウ) 個人情報の保護の措置について

当協会は、個人情報は施設利用者の資産であることの意識を徹底し、『個人情報保護方針』を定めさらに、『組織的』『人的』『物理的』『技術的』の4つの対策からの取組みを定め、個人情報を適切に取り扱うことを全職員に徹底していきます。

また、平成28年1月から開始したマイナンバー制度に対応する『特定個人情報等の取扱いについての基本方針』及び『特定個人情報等取扱規程』を定め、協会職員がマイナンバー制度を理解し、責任をもって対処していくことを徹底します。

事業計画書様式 2 - (9)

8 緊急時対策について

(ア) 防犯、防災の対応について

(イ) その他、緊急時の対応について

防犯・防災マニュアルを定め、館長をはじめとして全職員に、各種研修等機会を捉えて危機管理意識を徹底します。

(ア) 防犯、防災の対応について

○防犯の対応について

- ①開館時内については、職員が常時注意を払って対応し、内容と状況により常備している緊急連絡先一覧により連絡する等、速やかに対応します。具体的なケースについては、下欄の分担表により対応します。
- ②夜間（閉館時）については、安全管理を円滑に行うため、民間警備会社に機械警備を委託しています。建物及びこれに付帯する物件につき、盗難、不法侵入その他不法行為及び火災、ガス等の発生を警報機器などでキャッチし、巡回中の車両が現場に急行するとともに、警察署・消防署等に連絡が行くようになっています。
- ③屋外監視カメラを設置し24時間監視により施設の安全性の確保を図ります。

○防火・防災

- ①防火管理者の資格をもつ館長が策定した防災計画に基づき対応します。
- ②消防署の協力を得て、毎年度2回ケアプラザと合同で消防・防災訓練を実施します。
- ③設備関係については、法令による保守・点検を実施し、正常に機能する状態を保持します。
- ④激甚災害発生時には、利用者の安全確保を図るための対応策を充実させるとともに、地域に貢献するため区と連携し、横浜市防災計画に基づく保管施設の役割を果たします。

(イ) その他、緊急時の対応について

緊急時には、勤務する職員全員で役割を分担し、利用者安全のために臨機応変に対応します。また、利用者に急病人が出た場合に備えて自動体外式除細動器（AED）を設置するなど、初期対応に生かします。

○ 分担表<ローテーション勤務のため最小配置人数が3人となるため>

職 員	A	B	C
役 割	総括・連絡	現場対応	避難誘導

○ 緊急連絡網

- ①警備委託会社等
- ②関係機関緊急連絡先『警察、消防、医療機関、学校等』
- ③施設職員、地区センター運営委員会委員
- ④協会事務局、区役所

自主事業計画書（1）

団体名 一般社団法人 こうなん区民利用施設協会

自主事業計画書（2）

団体名 一般社団法人 こうなん区民利用施設協会

自主事業計画書(3)

団体名 一般社団法人 こうなん区民利用施設協会

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額					
		総経費	収入		支出		
			から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
腕前上達！男の料理教室 3回	一般	59,000	35,000	24,000	18,000	36,000	5,000
	12人						
	2,000円						
ちくちくパッチワーク 4回	一般	75,000	40,000	35,000	30,000	42,000	3,000
	14人						
	2,500円						
ときめくクリスマスの 寄せ植え講座 1回	一般	72,000	19,500	52,500	12,000	55,000	5,000
	35人						
	1,500円						
『身近なあなたの映画館』 話題の映画を観よう！ 1回	一般	30,000	30,000	0	0	30,000	0
	50人						
	無料						
家族の健康料理教室 2回	一般	57,000	33,000	24,000	18,000	36,000	3,000
	12人						
	2,000円						
太鼓をたたこう！！ 3回	幼児～小学生	43,000	39,000	4,000	30,000	3,000	10,000
	10人						
	400円						
我が家のかわいい味噌づくり教室 1回	一般	63,000	29,000	34,000	9,000	50,000	4,000
	20人						
	1,700円						
ゆるめて楽ちんストレッチ 5回	一般	35,000	8,000	27,000	30,000		5,000
	18人						
	1,500円						
東京オリンピック開催記念講座 おもてなし英会話 6回	一般	71,000	47,000	24,000	36,000	30,000	5,000
	12人						
	2,000円						
東京オリンピック開催記念講座 外人講師による 「世界のマナーを学ぶ」 5回	一般	65,000	41,000	24,000	30,000	30,000	5,000
	12人						
	2,000円						
懇親 バドミントン大会 1回	一般	60,000	40,000	20,000	15,000	5,000	40,000
	40人						
	500円						
家族対抗カラオケ歌合戦 1回	家族（三人一組）	60,000	48,000	12,000	10,000	10,000	40,000
	12組						
	1,000円						
ひなまつりのお菓子づくり 1回	小学生	26,000	20,000	6,000	6,000	15,000	5,000
	12人						
	500円						
合 計		1,934,000	1,186,900	747,100	893,000	753,000	288,000

自主事業別計画書（1）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
懐かしの歌声喫茶 I・II	«交流の懸け橋・・・歌を基軸とした、交流の輪の拡大と連帯感の醸成» 昭和中期に流行した歌声喫茶を再現し、「童謡」・「歌謡曲」・「ロシア民謡」など幅広いジャンルの曲をピアノ・フルートとハーモニカの生演奏に合わせて、みんなで一緒に歌うことで連帯感が生まれ、コミュニティ醸成を図る。	4月・10月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
やさしい母に贈る！ フラワーアレンジメント づくり	«つながる・健康な暮らし応援・・・家族のふれあい・つながりや想いの実現» 母へ日頃の感謝の気持ちを込めて、心のこもった世界に一つのフラワーアレンジメントを制作する。	5月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
さらりと装う 大人のビーズネックレス	«つながる・健康な暮らし応援・・・生き生きとした生活や活動の応援» 頭と指先をよく使うビーズアクセサリーザクリーは、脳を活性化させる利点がある。材料には、高級感のある金ビーズを使って、ゴージャスな装いにも使えるビーズネックレスをつくる。	5月～6月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
はじめての K i d s 英会話	«交流の懸け橋・・・地域講師との連動による子供の育成と子供間交流の応援» 小学校から必修授業となった英語は、コミュニケーション活動に慣れていることが重要で、頭で理解するだけではなく、使いこなせる英語教育の準備が必要である。講座では、近隣に居住する外人講師による英語を身近に感じて楽しく親しめるよう、単語・会話を習得していく。あわせて、家庭でも繰り返し学習できるよう、テキストを使用し「英語の耳」を養っていく学習をおこない、国際都市横浜に相応しい語学力を身に着ける。	5月～7月 10回

自主事業別計画書（2）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子ふれあい・わくわく教室 I・II	«つながる・育てる・・・子育て支援の情報交換や親子のふれあう場の提供» 1歳児を対象に、絵本の読み聞かせ、紙芝居、パラパルーンや新聞紙を使った遊びなど、成長に合わせて感性を磨いて、すくすくと元気な成長を応援する講座とする。 子どもたちには、興味を引く遊びを通して、他のお友達と活動する体験、ママたちには、発育や健康のお話で、日々の育児の悩みを解消してもらう。合わせて、読み聞かせによって親子で本に親しむ機会の増幅をはかる。	I：5月～8月 II：12月～2月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
初心者のための女性健康マージャン教室 I・II	«つながる・健康な暮らし応援・・・健康でいきいきとした生活と仲間づくりを応援» 脳トレに効果的なマージャンを気軽に覚えて楽しみ、良さを理解し、健康づくりに役立てる。あわせて、多くの仲間づくりをする。	I：5月～9月 II：10月～2月 20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
頑張るお父さんに贈る！花のアレンジメントを作ろう	«つながる・健康な暮らし応援・・・家族のふれあい・つながりや想いの実現» いつも頑張ってくれるお父さんへ「感謝の気持ち」と「これからも健康に気をつけて、いつまでも若々しくいて欲しい」願いを込めて贈る、花のアレンジメントを制作する。	6月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
懇親 囲碁大会	«つながる・新しい出会い・・・地域住民同士や施設利用団体との相互交流の機会を高め、新しい出会いを担う» 施設を利用している方のなかで、多くの利用者がいる囲碁の大会を開催して、地域の方々の新たな交流や仲間づくりの機会を高め、地域に根付いた活動の場とする。大会は、トーナメント方式で対局して勝者を決定し、優勝者にはプロ棋士との指導碁を受けることができる。	6月 1回

自主事業別計画書（3）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
音楽健康教室 ＆ 健康カラオケ教室	«つながる・健康な暮らし応援 :: 健康で生き生きとした生活や活動応援と多くの仲間とのつながりの拡大応援» 歌と軽微な運動をミックスして、癒しやストレス解消を享受する。講座ごとにカリキュラムを「音楽と健康運動」、「発声練習による腹式呼吸の仕方と歌のレッスン」に分けて、音楽と健康の関連を実践をもって学ぶ。最終回には講座参加者と日頃、音楽室をご利用のサークルとの初のカラオケ大会をおこない、利用者間の親睦と交流をはかる。	6月～8月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域のつながりが広がる！ 健康づくり歩こう会 I・II・III	«交流の懸け橋 :: 多くの人・地域との相互交流» 地域を上げた活動と連動して、「地域住民との交流と健康づくり」を兼ねて開催する。自然豊かで歴史スポットが多い地域特性を活かして、地域の文化・歴史や旧跡などを巡り、地域を知ることで新たな発見と感動を共有し、地域を好きになるとともに住民交流、つながりと健康づくりで、地域の活性化に結び付ける。	6月・10月・2月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
七夕飾り	«つながる・育てる :: 子どもたちの安全・安心で居心地の良い場と子ども同士のつながり・ふれあう場の提供» 自由に来館してもらい夏の風物詩である、折り紙・千代紙で七夕飾りを折ってもらったり、短冊に願い事を書いて自由に笹に飾り付けてもらう。	7月1日 ～7月7日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み楽しく成形パン教室	«つながる・育てる :: 子ども同士のつながり・ふれあう場の提供と家族への自信作の提供» 成形パンの他に自由な創作パンを作って、作る楽しさを感じてもらったり、食べ物への調理の仕方や衛生面にも関心を高めてもらう。焼きたてのパンを試食し、家族にも喜んでもらえるようお土産を持ち帰る。夏休みの思い出となるよう、友達・兄弟姉妹で楽しい時間を過ごしてもらう。	7月 1回

自主事業別計画書（4）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み 不思議？不思議？ おもしろ科学を楽しむ！	«つながる・育てる：：：子どもの考える力を応援し、安全・安心して友達作りが出来る環境をつくる» 多くの子どもたちに科学する面白さ、楽しさと手作りで何かを完成させる喜びを感じる講座で、知的好奇心を活かせる場を提供する。遊びながら学び、不思議さを新発見したり、自ら積極的に探求し、自分で考える習慣を身につける。身近な材料を使って、空気砲やステンドグラス・ペットボトルけん玉などを製作して、科学の不思議や面白さを体験する。	7月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
懇親 卓球大会	«交流の懸け橋：：：利用団体や地域の多くのスポーツ愛好との交流の拡大» 卓球愛好者の方を対象として、日頃の練習の成果をいかんなく発揮してもらう場とする。参加者相互の親睦と懇親を兼ねて、大会を開催する。地域の方との新たな出会いと交流で有意義な楽しい時間を感じていただく。	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子ビーズ アクセサリー教室	«つながる・健康な暮らし応援：：：親子のふれあい・つながりや想いの実現» カジュアルな装いにも使え、上質感のあるアクセサリーを親子でお揃いのもの、または自分流にアレンジしたネックレスを制作する。親子で共同作業を行なうことで、新たに生まれる親子の絆や想いを応援します。	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み 愉快にファジーバレー	«つながる・育てる：：：スポーツを通して、子ども同士のつながり・ふれあい・安心で居心地の良い場の提供» 地域の青少年指導員、スポーツ推進指導員と協力して、精神力、運動能力向上させるために体を動かす場を提供します。ファジーバレーを通して、スポーツの楽しさや難しさを味わってもらい、参加を通してお友達とワイワイガヤガヤ愉快に楽しみ、多くの友達との輪を広げ、夏休みの思い出づくりをする。	8月 2回

自主事業別計画書（5）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み ソフトパステル画教室	«つながる・育てる：：：感性を磨く力を応援し、子ども同士のつながり・ふれあう居心地の良い場の提供» ソフトパステルを使って、子どもの自由な発想で、ソフトパステルの特徴を生かし、色をのせ、指でぼやかしたりして、やさしい色の変化を楽しみながら絵を描いてもらう。 ソフトパステル画の描き方や複数の技法を使って短時間で完成するソフトパステル画の楽しさを感じてもらう。	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ミュージックフェア'2016	«交流の懸け橋：：：利用団体・近隣の学校・地域との世代間交流の応援» 施設をご利用いただいている音楽関連の団体、近隣の幼稚園学校、サークルが一堂に会して、成果を披露して交流を深める場として開催する。発表を通して、関係者のみならず子供からお年寄りまで、世代間を超えた地域の方との新たな出会いと交流で、有意義な時間を過ごしていただく。	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
放課後のキッズダンス	«つながる・育てる：：：ダンスを通して、子ども同士のつながり・ふれあい・安心で居心地の良い場の提供» 小中学校におけるダンスの教育義務化などもあり、年長～小学3年生を対象に、人気のヒップホップダンス講座を開催する。ダンスは体の動きで言葉を用いないで自己表現ができる一つの手段であり、ダンスを通して表現力を養い、自信を持つことが出来るようにする。	9月～11月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ママと一緒に ダンスをしよう！	«つながる・育てる：：：子どもの自立を応援し、安全・安心して楽しむ場の提供» 音楽に合わせ、親子で一緒にダンスをする時間や親子別々に運動する時間も設けて、楽しく体を動かす。親子のふれあいと成長の度合いも見ることができ、親子で健康な体をつくる機会とする。練習の成果をダンスフェスタin野庭'2016で披露していただく。	9月～11月 6回

自主事業別計画書（6）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
かがやくママの ヒップホップダンス	«つながる・健康な暮らし応援 :: ママの健康と生き生きとした生活や活動応援» 家事や育児で大変なママの日頃の運動不足やストレスをヒップホップダンスを踊って解消し、元気な体づくりをはかる。	9月～11月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ミニ野庭演芸会 I・II	«つながる・新しい出会い :: 新規の施設利用者や地域住民との交流やつながる機会を高める» 日頃見ることの少ない、専門家が演じる落語や演芸などを観て、近隣の方のみならず新規の施設利用者等の参加もいただき、大いに笑い、楽しみ、癒される演芸会を開催する。笑う事で健康増進、参加することで新たな交流やつながりができる機会を設ける。	9月、1月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
野庭ふれあいまつり 笑って健康 野庭寄席	«つながる・新しい出会い :: 出会い・賑わいの機会を高め、地域住民同士の相互交流を担う» 野庭ふれあいまつり関連講座として開催し、地域住民・施設利用者と施設とが「つながる重要な日」であり、みんなが「出会い・賑わい・楽しむ機会」を設けて、お祭りを盛り上げ有意義な時間を過ごしていただく講座とする。	10月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
みんなで ハロウインパーティーに 集まれ！	«つながる・育てる :: 子ども同士のつながり・ふれあう安全・安心な居心地の良い場の提供» 講座でお世話をいただいている講師のご支援とご協力により、近隣の子供たちをメインゲストに、日本でも定着度が高い10月31日のハロウインにちなんで、施設の一部をパーティー会場に模して、仮装した衣装をまとったり、お菓子などを配って楽しいひと時を過ごす。 歌ったり踊ったり、施設内をパレードしたり、有意義で楽しい時を過ごしてもらう。	10月 1回

自主事業別計画書（7）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
我が家の修理屋さん 「簡単な修繕講座」	«つながる・健康な暮らし応援 :: 健康で住みやすい住環境づくりの応援» 普段修理しなければと思っていても手つかずにはいる物、支障無く使っているが一部破損やネジが外れている物、材質を変えたり塗り替えたりして、デザインを違う物に取り替えたいといった修繕の方法を学ぶ。	10月～11月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
協会全体事業 多文化共生の街 ～横浜を知る～	«交流の懸け橋 :: 多くの地域の人との交流をはかり、新しい仲間づくりの輪を広げる» 横浜市が進める多文化交流・共生の街づくり、グローバル都市の一端に触れてもらうため、その象徴でもある中華街や客船ターミナル等を訪れ、関係者の話を聞き、また、他国の文化を感じられる体験をしてもらいます。	11月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ダンスフェスタ in 野庭 '2016	«交流の懸け橋 :: 利用団体・近隣の幼稚園学校・多くの人・地域との新規交流機会の促進» ダンス講座の参加者や施設ご利用のサークル、近隣の幼稚園学校、講座の講師の先生が主催する教室などの皆さんを一堂に会して、日頃の練習の成果発表を関係者のみならず、近隣にお住まいの皆さんと一緒に楽しめる交流の場として、ダンスフェスタを開催する。	11月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
腕前上達! 男の料理教室	«つながる・健康な暮らし応援 :: 食生活の工夫や改善による生き生きとした健康な暮らし応援» 今まで料理経験の少ない男性や料理好きな男性にも料理の楽しさ味わってもらい、栄養バランスを考えた献立作り、手順の工夫、後片付け等、料理づくりの一連の工程を習い、健康に良いメニュー作りをおこなう。	11月～12月 3回

自主事業別計画書（8）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ちくちくパッチワーク	«つながる・健康な暮らし応援 :: 生き生きとした生活や活動の応援と物づくりの楽しさを応援» 指先を使い、細かい作業の繰り返しで柄を組み合わせ、布と布の間に綿を入れてキルトに縫い上げて行くパッチワーク。材料の裁断や特殊技術の部分の作り方を学び、オリジナルのデザインで高級感のあるバックを制作する。	11月～12月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ときめくクリスマスの寄せ植え講座	«つながる・健康な暮らし応援 :: 生き生きとした生活応援と家族のふれあい・つながりや想いの実現» 一つの鉢に球根から苗など数種類の草花をアレンジして、春まで楽しめる寄せ植えをする。あわせて、寄せ植えの注意点や管理方法についても学び、長く花を楽しむ方法も知ってもらう。出来上がりの作品をクリスマスの演出づくりに、家に持ち帰りしてもらい、パーティーに花を添え、生活に潤いを感じ、豊かな気持ちと癒しを堪能してもらう。	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
『身近なあなたの映画館』話題の映画を観よう！	«交流の懸け橋 :: 多くの人・地域の方々と感動や感激の共有をはかる» 『身近なあなたの映画館』と銘打ち、本年の受賞作品や人気作品など話題の映画を上映し、施設の利用者ならびに近隣の住民の方に「感動」・「感激」をプレゼント！笑いあり、涙ありで楽しんでいただく。	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
家族の健康料理教室	«つながる・健康な暮らし応援 :: 家族の健康な暮らし応援とふれあい・つながりや想いの実現» 家族のために食事について考え、栄養バランスの良い食事の献立、調理方法など、食に関する知識と食を選択する力を学ぶ。家族の健康や病気を予防する健全な食生活を考える。	12月～1月 2回

自主事業別計画書（9）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
太鼓をたたこう！！	«つながる・育てる・・・子どもの元気あふれる活動応援とつながりのある安全・安心な居心地の良い場の提供» 太鼓サークルの協力のもと、バチの持ち方、太鼓の打ち方や演奏方法を学び、日本の伝統にふれる。最終回には、練習の成果を披露する発表会を催す。	12月～1月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
我が家の味 味噌づくり教室	«つながる・健康な暮らし応援・・・健康で生き生きとした生活や活動応援や家族のための我が家味の実現» 吟味した、大豆・麹・塩を使用して、伝統的な日本の調味料である味噌を無添加で作り、我が家味作りをめざす。 手作り味噌を仕込んだ後は、どのように変化するか、発酵作用がもたらす効果なども学ぶ。一夏越して味噌は出来上がりとなるが、完成までの保存管理方法などを同時に学ぶ。	1月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ゆるめて楽ちん ストレッチ	«つながる・健康な暮らし応援・・・健康で生き生きとした生活や活動応援» 体も心も健康でいるために、ストレッチで体を動かし溜まったストレスの解消やコリをほぐし、使わないで硬くなった筋肉を柔軟にするなど、心地よい体の状態を維持してもらい。	1月～2月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
東京オリンピック開催記念講座 おもてなし英会話	«つながる・新しい出会い・・・新たな出会い・交流・文化を知る機会を高め、地域の相互交流と国際交流を担う» 東京オリンピック開催記念講座として開催し、海外からくる選手や観光客の皆様に、「野庭の良さ」・「横浜の良さ」・「日本の良さ」と「おもてなしの心」を直接伝えられるように英会話を学び、地域の皆さんとの国際交流をはかる。	1月～2月 6回

自主事業別計画書（10）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
東京オリンピック開催記念講座 外国人講師による 「世界のマナーを学ぶ」	«つながる・新しい出会い：：：多文化共生による出会い・交流を高め、地域との国際交流のつながりをつくる» 東京オリンピック開催記念講座として開催し、海外の日常的なマナーを外国人講師から学習して、世界各地からくる選手や観光客の皆様との多文化共生をめざす。知ることによって、一步進んだ新たなつながりや新しい出会いをめざし、さらなる国際交流をはかる。	1月～3月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
懇親 バドミントン大会	«交流の懸け橋：：：利用団体・多くのスポーツ愛好家・地域と施設との交流の拡大» バドミントン愛好者相互の親睦と懇親を兼ねて、初の大会を開催する。個人や地域でスポーツを楽しんでいる方を対象として、日頃の練習の成果をいかんなく発揮してもらう場とする。大会運営や審判も参加者有志から募り、『みんなで作り上げ』・『みんなで楽しみ』・『みんなで盛り上がる』大会をコンセプトに、有意義で楽しい時間を過ごしていただく。	2月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
家族対抗カラオケ歌合戦	«交流の懸け橋：：：家族間の交流と地域の交流を合体させて、新規交流の絆の輪を広げる» 地域の方々の歌自慢を広く公募し、「親と子」・「おじいちゃん、おばあちゃんと孫」・「おばさん、おじさんと子」といった三人一組で歌合戦を展開していただき、歌うことによる健康効果や世代間格差をなくし、さらには参加家族との新たな絆をもってもらう機会の場をつくる。	2月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ひなまつりのお菓子づくり	«つながる・育てる：：：子どもの自立と考える力を応援し、安全・安心して友達作りが出来る環境をつくる» 「ひなまつり」をテーマに子供どもたちの大好きなお菓子づくりを行う。華やかでかわいいお菓子を数種つくり、季節感を味わう。安全なお菓子づくりの方法や工夫をして、自分なりの感性を生かして、楽しく仲間とひと時を共にする。	3月 1回

平成28年度 「野庭地区センター」 収支予算書兼決算書

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	36,768		36,768	36,768	36,768	横浜市より
利用料金収入	3,260		3,260	3,260	3,260	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	749		749	749	749	
自主事業収入	0		0	0	0	
雑入	1,481	0	1,481	0	1,481	
印刷代	390		390	390	390	
自動販売機手数料	350		350	350	350	
駐車場利用料収入	0		0	0	0	
その他（ ）	741		741	741	741	
収入合計	42,258	0	42,258	0	42,258	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	21,093	0	21,093	0	21,093	
給与・賃金	18,644		18,644		18,644	
社会保険料	1,772		1,772		1,772	
通勤手当	539		539		539	
健康診断費	120		120		120	
労働者福祉共済掛金	18		18		18	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	1,922	0	1,922	0	1,922	
旅費	30		30		30	
消耗品費	850		850		850	
会議旅費	15		15		15	
印刷製本費	10		10		10	
通信費	280		280		280	
使用料及び賃借料	38	0	38	0	38	
横浜市への支払分	38		38		38	
その他	0		0		0	
備品購入費	150		150		150	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	34		34		34	
職員等研修費	5		5		5	
振込手数料	0		0		0	
リース料	450		450		450	
手数料	30		30		30	
地域協力費（諸費）	30		30		30	
事業費	1,556	0	1,556	0	1,556	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	807		807		807	
自主事業費	749		749		749	
管理費	12,032	0	12,032	0	12,032	
光熱水費	7,520	0	7,520	0	7,520	
電気料金	4,700		4,700		4,700	
ガス料金	2,020		2,020		2,020	
水道料金	800		800		800	
清掃費	1,185		1,185		1,185	
修繕費	1,000		1,000		1,000	
機械警備費	233		233		233	
設備保全費	2,094	0	2,094	0	2,094	
空調衛生設備保守	1,071		1,071		1,071	
消防設備保守	90		90		90	
電気設備保守	350		350		350	
害虫駆除清掃保守	33		33		33	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	550		550		550	
共益費	0		0		0	
公租公課	2,088	0	2,088	0	2,088	
事業所税	0		0		0	
消費税	2,088		2,088		2,088	
印紙税	0		0		0	
その他（ ）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	2,500	0	2,500	0	2,500	
本部分	2,500		2,500		2,500	
当該施設分	0		0		0	
二ース対応費	1,067		1,067		1,067	
支出合計	42,258	0	42,258	0	42,258	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業取支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可取支				0		

(港南区)

平成28年度 資金計画表

施設名

野庭地区センター

单位:千円